

「やさしい日本語」ミニ講座

「やさしい日本語」とは？

言葉が違う、文化が違う相手とコミュニケーションや意思疎通をはかる方法の一つ。



気をつけるポイント

- ① Short (短く)
- ② Simple (簡単に)
- ③ Straight (はっきりと)

例 1. このバスは、前方の入り口から乗車し、230円の先払いです。

やさしい日本語にすると…? ➡

2. この病院は、アプリで予約の上、来院してください。

やさしい日本語にすると…? ➡

問題 1回2錠、1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。

やさしい日本語にすると…? ➡

もっと練習してみよう！

☐ 天気予報

明日は冬の嵐となるでしょう。

北海道と東北は、日本海側を中心に雪で、見通しがきかない猛ふぶきとなる所がある見込みです。

☐ お店からのお願い

ただいま店内は大変混雑しています。ご注文の前にお席の確保をお願いします。

☐ パンのおいしい食べ方

袋の切り口を開けて、パッケージに入れたまま電子レンジで、8秒間加熱していただきますと、よりおいしく召し上がれます。常温でもおいしく召し上がれます。

さらに…

● 質問に答える時は

まず「はい」「いいえ」をはっきりということで、伝わりやすくなります。

● 伝えてみましょう

中国語が母語の人は漢字で、英語が母語の人はローマ字で書いた方がわかるかもしれません。

相手のこと、気持ちを考えながらコミュニケーションを取ってみてください。

もっと深く知りたい方は

東京都多文化共生
ポータルサイト
やさしい日本語
「やさしい日本語」とは



日本生活・語学支援機構
Japan Life and Language Support

